

インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) センシュウダイガク	フリガナ) ケイザイガクブ	フリガナ) ノグチゼミ
専修大学	経済学部	野口ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 動画 (有・無)
フリガナ) チーム ビー	フリガナ) アンドウ チハル	5	無
Team B	安藤千晴		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール (具体的に使用するツールを明記してください)
なし

研究テーマ (発表タイトル)

地域同士のマッチングサービスで全ての人が住みやすい地域へ!

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

地域交流の衰退が進んでいる現状を理解し、地域交流を促進するためにはどうすべきかを多方面から考察する。

具体的な解決方法として「ばーちやる町内会」というアプリを提案し、以前(昔)のような地域の助け合いの場を設け、地域の活性化を含め地域の繋がりを含める。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

昔は大家族が多く、今と違って高齢者が孤立するような状況が少なかった。また、地域の繋がりが深く、お互いにお互いを助け合うような根強い協力関係が構築されていた。

現状として超少子高齢化、過疎化、核家族化、独居高齢者の増加が進んでおり、地域交流が衰退している。

3. 研究テーマの課題

高齢者を手助けする人がいない。中間層は助けたい気持ちはあるが、助けるきっかけ・手段がない。限界集落のような地域で手助けの需要者と供給者のバランスが取れていない地域がある。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

手助けがほしい高齢者と手助けしたい人をアプリによってマッチングさせる。

そのためにそれぞれの町内会がそれぞれに中心となって、高齢者のための簡潔な分かりやすいメールを送信し、アプリの存在を知らせ、また、仲介者を介してのアプリの利用を促進させる。手助けする人にもメリットを感じてもらえるようにポイント制を導入する。ポイントの利用を地元のお店と提携することで、地域の活性化にも貢献する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

アンケート調査；104人の男女を対象に地域活性化についての意識調査を実施

実地調査；高齢者に向けて聞き取りを行った

6. 結果や今後の取り組み

実際に考えたアプリを開発できるのか、一般の方・地元のお店にアンケート、アプリ会社にはアポイントメントを取る。

その上で町内会にアイデアを提案し、どこの地域でどれほど実行可能なのかわかりやすさを図る。限界集落のような地域で手助けの需要者と供給者のバランスが取れていない地域では、どのような策が必要か練っていかなければならない。悪徳利用者に対する対策をどう講ずるのか熟考する必要がある。

7. 参考文献

- <https://www.minnanokaigo.com/news/kaigogaku/no8/> ニッポンの介護学 9/12
- <https://www.irs.jp/article/?p=425> 介護イリーゼ 9/12
- http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/future/sentaku/s2_10.html 人口・経済・地域社会の将来像 9/14
- <https://crowdworks.jp/public/jobs/category/4/articles/10811> アプリの広告収入って？Android アプリを例にして解説します！ 9/14
- <http://www.yomiuri.co.jp/osaka/feature/CO022631/20160329-OYTAT50021.html> 人のつながり 命救った 読売オンライン 9/18
- <http://jmtty.jp/all/sale> ジモティー9/18
- <http://markehack.jp/smartphone-ad-type-rates/> スマホ広告(スマートフォン広告)の種類・料金まとめ【2017年版】 9/21

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経BPマーケティング社様に作製していただく大会結果HPに本企画シートは掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更

が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、提出してください